

主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

9月17日(木曜日)

ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

ユーロ/ドルは 1.50ドルが視野に
豪ドル/円は 80円を巡る攻防が争点

16日(水)の主な推移



期間：16日(水)朝6時～17日(木)朝6時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

①

民主党の藤井裕久最高顧問(財務相に就任)が「為替相場が緩やかな動きに留まるなら、為替介入には反対」と述べたことを受け、円が各通貨に対して上昇。(ユーロ/円、豪ドル/円は下落)

②

ユーロ/ドルは夕方に年初来高値 1.4715ドルを記録後、一旦利食いのユーロ売り・ドル買いが強まった。

③

22時15分に発表された8月の米鉱工業生産が前月比+0.8%と、市場予想の+0.6%を上回り、米国経済の回復基調が再確認されたことでリスクを取ることに積極的となり、16日の米国株式市場ダウ平均は100ドル以上上昇。外国為替市場ではドルがユーロや豪ドルに対して下落。ユーロ/ドル相場はきょう未明にほぼ1年ぶり高値 1.4737ドルを記録。ユーロ/円や豪ドル/円は主としてドル/円相場とともに反発した。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・主要新興国(BRICs)を中心にドル離れに動くとの観測(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・ユーロ圏の銀行の不良債権に絡む損失処理問題(ユーロ下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル上昇要因)
- ・豪早期利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル上昇要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.4630-1.4815ドル
ユーロ/円 : 132.80-135.20円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 78.75-80.40円

ユーロ/ドルは昨年12月の高値 1.4715 ドルを超えて勢いの強さが鮮明になっている。昨日発表された8月の米国鉱工業生産も市場予想を上回り、米国の景気回復基調が確認されたことで、リスクを取ることに積極的な動きは当面続きやすいとみられ、ユーロ/ドル相場は 1.50 ドルを当面のターゲットに堅調な推移が持続しやすいだろう。

一方、ユーロ/円相場はやや堅調な推移が続くそうだが、昨日の取引のように、ドル/円相場における円高進行が最大の下落要因とみられるが、昨日もドル/円相場は 90 円付近では底固く推移し、目先はドル円相場主導の下落リスクは減退していると思われる。

豪ドル/円相場は底固い推移が続くそうだが、先週の豪州小売売上高、雇用統計の発表を受けて、豪州中銀の早期政策金利引き上げ観測は後退したが、米国経済の回復基調が鮮明になったことでリスクを取ることに積極性が増し、ドル安・欧州・オセアニア通貨高の傾向が続いている。

豪州の金利先高観を背景に、豪ドル/円は中長期的に堅調な推移が持続しやすいとみるが、目先は強い上値抵抗線である 80 円ラインを突破できるかがポイントとなる。

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

本日の注目イベント

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
9/17(木)	18:00		(ユーロ圏)7月貿易収支	+46億 EUR	+64億 EUR
	21:30	◎	(米)8月住宅着工件数[年率]	58.1万件	59.6万件
	21:30	◎	(米)8月建設許可件数[年率]	56.4万件	58.1万件
	21:30	○	(米)9/13までの週の新規失業保険申請件数	55.0万件	55.5万件
	23:00	○	(米)9月フィラデルフィア連銀景況指数	4.2	8.0

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2009 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com